

令和8年2月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年2月分について、輸出額は「鉱物性タール及び粗製薬品」などが減少したものの、「自動車」、「石油製品」などが増加したことから、対前年同月比 11.5%の増加となった。また、輸入額は「自動車」などが増加したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」などが減少したことから同 10.5%の減少となった。
その結果、差引額は936億円（同 24.5%の減少）の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	882億円	+11.5%	1,817億円	▲10.5%	▲936億円	▲24.5%
	2ヵ月連続の増加		4ヵ月連続の減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	136億円	+251.2%	輸入	増加品目	(1) 自動車	137億円	+87.2%
		(2) 石油製品	116億円	+41.7%			(2) 非鉄金属鉱	55億円	+172.5%
		(3) 自動車の部分品	83億円	+52.2%			(3) 液化石油ガス	111億円	+24.9%
	減少品目	(1) 鉱物性タール及び粗製薬品	18億円	▲53.0%		減少品目	(1) 原油及び粗油	891億円	▲15.5%
		(2) 染料・なめし剤及び着色剤	19億円	▲42.0%			(2) 液化天然ガス	268億円	▲32.5%
		(3) 写真用・映画用材料	29億円	▲21.0%			(3) 石油製品	45億円	▲49.0%
地域別動向	西欧、中東が増加、北米は減少				地域別動向	中東、中東欧・ロシア等が減少、大洋州は増加			

(参考) ドルレートは、155.65円（前年同月比0.7%、1.04円の円安）であった。

注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したものの。

注) 本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。